

2020年度版

西京区 社協通信

うちはこうしてみました!!

コロナ禍での活動

あらしやまひがし 嵐山東 学区

ソーシャルディスタンスを 保ち筋トレ再開

嵐山東社協では、筋トレ教室(健康すこやか学級)の会場をソーシャルディスタンスが守れる小学校の体育館に移し、ストレッチや筋トレ、整理体操等充実した内容で行っています。
また、扇風機も活用して十分な換気も行っています。



▲ボールを使って人と人との間隔を十分に



参加者の方

コロナへの不安がないことはないですが、工夫してもらっているので気になりません。

コロナの影響で地域の気になる方への見守りもできていないことから、見守りの機会が必要だと思い、活動を再開しました。
密にならないように換気をしっかりするのと、消毒、マスクの着用を徹底しています。皆さんが安心して参加できるように、やるだけの対応を行っています。終了後もしっかり消毒しています。



嵐山東社協の役員、ボランティアの皆さん

西京・介護者の会 「虹の会」

集まれなくても オンラインでつながる

西京・介護者の会「虹の会」ではSNS(LINE)を活用したつながりづくりとして新たな取り組みが始まっています。



西京・介護者の会「虹の会」
大八木代表

LINEを使うと会って話すのとはまた違ったつながり、楽しさを感じました。
コロナ禍でもできることをグループLINEで相談して決め、会員の皆さんに電話をして元気を確認しようと決めました。
会員さんの元気を確かめるつもりが、逆に元気をもらったりと、会えなくてもつながることの大事さを感じました。

虹の会役員グループLINE (8)

役員A
会員のCさん(介護者)に電話をしました。ご主人が骨折して入院しているそうで、ご本人も入院したりと留守がちだったそうです。お元気だそうで、久しぶりに30分お話しができてスッキリしたとおっしゃっていました。こういう機会を与えてもらって良かったとおっしゃっていました。

役員B
Aさんお疲れ様です。ニュースに皆さまの声、お宅訪問等載せられたらいいですね。今はコロナで気が減入ってますから、電話でお話しいいですね。

虹の会役員のグループLINE画面▶

コロナで気が減入ってましたので、久しぶりにお声が聞けて嬉しかったです。



参加者の方

かつらぎか 桂坂 学区

熱中症を防ぐために マスクを外せる工夫を

桂坂学区社協では「来られる方に安心して参加してもらえるように」という思いから、入口での検温や手指消毒、マスク着用のお願い、会食も持ち帰り用のお菓子にする等できる範囲での感染症対策を行い、健康すこやか学級を実施しています。また熱中症を防ぐため、屋外で人との距離がとれる場所に「マスクを外して休憩ができる場所」を設ける工夫もしています。



▲お土産のお菓子は個包装に



参加者の方

少しでも体を動かしたいと思い、参加しました。家にいてもすることがなく、参加を楽しみにしていました。



桂坂学区社協
星野会長

広い会場で換気を徹底し、向かい合わせにならないよう、席配置も工夫しました。開始前・終了後は椅子や机、備品の消毒をし、ボランティアもなるべく共有のものは使用を避けるようにしています。

区社協から...

新型コロナウイルス感染症の影響がある中、工夫すればできることがあるということを知っていただきたいと思い、地域での活動を紹介いたしました。

完璧な対策はないと思いますが、それぞれの地域、場所のできることを考え、工夫して取り組んでいただければと思います。

また、地域包括支援センター、介護予防推進センター、西京区地域福祉推進委員会、地域支え合い活動創出コーディネーターとの協同により、これからの地域活動で気をつけるポイントをまとめた冊子を作成しました。ぜひご活用ください。

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては活動を中止している場合もあります。学区ごとにとり組は様々ですので、詳しくは西京区社協までお問い合わせ下さい。



▲西京区社協HPからダウンロードできます

問合せ

社会福祉法人 京都市西京区社会福祉協議会

〒615-8156 京都市西京区榎原百ヶ池31番地の18 西京ふれあい地域福祉センター内

TEL.(075)394-5711

FAX.(075)394-5712

http://www.kn-cosw.jp

西京区社協についてもっと知りたい方は

西京区社協 検索



※紹介した地域活動は、活動参加前の検温、手指消毒、マスク着用のお願い、ソーシャルディスタンスの確保、会場の換気、参加者の取りまとめを行い実施されています

